

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和5年 2月 27日

事業所名 南さつま児童発達支援事業所カラフル 保護者等数(児童数) 25 回収数 21 回答割合 84 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動内容に合わせたスペースが工夫されているか	19	1		1	・多分されていると思う。ただ自分の子どもがうまく話せないので前みたいに定期的に動画があると様子を知れてうれしいです。 ・新しい場所になり、さらに楽しいと思います。広すぎるより落ち着くと思います。	移転前より広くなった分、活動内容に合わせて効率よく工夫して使うように取り組んでいます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	2		2	・入園前に体験見学に行った時は、1人の子どもに1人の先生がいたのですごいなと思いました。 ・新しいクラスになってから、新しい先生になってどういところをみてくれるのかな？と、気になってます。	事故のないよう十分な職員の配置数を確保すると同時に、子どもに支援が必要な場面で適切な支援ができるように取り組んでいます。親御さんに活動のねらいや子どもに対してどのようなねらいで支援に取り組んでいるか等、しっかりと伝わるように取り組んで参ります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、子どもの特性に応じて環境整備や情報の伝達等への配慮が適切になされているか	16	3		2	・切り替えの雰囲気作りが上手だなと思います。	・部屋ごとに何をする部屋なのかを子どもに分かりやすくしています。 ・子どもに合わせて環境整備を行ったり絵カードや写真を使う等しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19			2	・子どもたちが触ってもあぶないものがないから安心です。	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	20	1				
	6	児童発達支援計画(個別支援計画)には児童発達支援ガイドラインに掲げられている「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」の中から子どもに必要な項目が適切に選択されその上で具体的な支援内容が設定されているか	20			1	・細かく計画されていて、子どもの現在の状態をわかりやすく、今後の支援内容も具体的に計画されている。子どもへの必要な働きかけがわかりやすく家庭生活でも取り入れやすい。	
	7	児童発達支援計画(個別支援計画)に沿った支援が行われているか	19			2		
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	17	1		3		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や活動する機会があるか	6	6	1	8	・コロナ禍でなかなか難しかったと思います。いい時期がきたら、また交流できたらと思います。 ・園に向けて「どういう活動をした」というだけではなく、活動の中で「嫌な事があったけどこれをしたら立ち直った。切り替えが出来た」や「こんな素敵な行動があっほめた」「気になる行動があったからどういう対応をした」などのような情報を共有して欲しいです。	・ほとんどの児童が並行通園であるのとコロナ禍で交流の機会を設けるのは難しかったが、今後は子ども同士、職員と園の先生方との交流ができる機会を設けていきたいと思います。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	1				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画(個別支援計画)」を示しながら支援内容の説明がなされたか	21					
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	18	3			・日常での あれ？や様子を伝えると先生がどの様な対応をすればいいのを教えてくれて本当に助かっています。 ・いつも色々教えて頂きありがたいです。 ・先生方のアドバイスに助けられています。困りごとに対して具体的に、わかりやすいアドバイスをしてもらっています。	・グループごとに勉強会を行うなど定期的に行っています。活動の動画を見ながらねらいや支援内容、どのような声かけや関わりが効果的か等、また就学先についても学びを深めたり、様々な細やかな支援を行っています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	18	3			・保育園とも情報共有してくれて、子どもが困っている時 負担や不安がある時の対応方法を教えてくださることにより、園生活を楽しめていると思います。 ・コロナ禍もあって、以前のように連絡を密にとれないところが困りものです。	・コロナ禍で以前のように密に連絡を取り合うことが難しかったため、今後はもっと密に連絡を取り合い共通理解していきたい。

保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	2			・面談が12月にある予定だったが、日程があわなくて延期のままになっている。 ・もう少し面談を増やして欲しいです。日頃の様子などや困っていることなど、いつどのような形で相談したらいいのかわからないので。	・面談が終わっていない保護者の方については面談を行って参ります。 ・今後は保護者の方が相談しやすいように定期的に相談日を設ける予定です。
	15	保護者同士の連携や交流が図れるような支援がされているか	18	3			・交流会に一度参加、他の保護者の方と話す機会がありました。 ・年長年中交流は、すごくよかったです。 ・ほかの保護者の方と話せて、育児の参考になったり 気分的にも和んだりして、支えになりました。	・グループごとで交流会を設けたり、年中年長児の保護者同士の交流会や先輩お母さん方との交流の機会を設けることができました。養護学校や特別支援学級等に通われているお子さんをもつお母さん方、様々な年齢(小学生から高校生)のお子さんのお母さん方のお話を聞ける会も設けることができました。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19	2			・相談に詳しく説明していただき不安や悩みを聞いてもらい すごく安心します。	・保護者の方々には日頃から「いつでも相談してくださいね」と伝え、具体的な対応策をともに考え、できる限り迅速に伝えるよう努めていますが、今年度は諸事情により迅速に対応できないこともあったかと思います。親御さんが一人で抱え込むことがないよう、いま悩んでいること困っていることにすぐに答えてあげられるように寄り添いたいと思っています。定期的に相談日も設けて参ります。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1			・言いづらいことがある時は、担当の方に伝えている。 ・療育での様子を伝えてもらい、成長しているなど安心する事ができます。	
	18	定期的に活動の様子や行事の予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を会報やホームページ等で、子どもや保護者に対して発信されているか	17	4			・お忙しいと思いますが、LINE等あればうれしいです。	・活動の様子などをこまめに伝えていけるように取り組んでいきたいと思います。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	21					
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	16	1		4	・感染対策はできていると思います。職員で研修を行っている。また、実際の発生を想定し訓練を行うようにしている。	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	3		3		・11月に事業所移転があったため、移転後に行った。2月に防災(震災)訓練を行った。3月に防災(火災)訓練を行う予定です
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	21				・毎回、楽しみにしているようです。 ・カバンを楽しそうにからっているから 楽しみなのかなと思う。 ・通うのを毎回とても楽しみにしています。体験したことや遊んだことを楽しそうに話してくれます。 ・とても楽しいみたいです。先生方のことが大好きです。	・通所するのが楽しみなような支援をしていきたいと思います。
	23	事業所の支援に満足しているか	20	1			・大変満足しています。これからもよろしく願います。 ・これからも本人が生きていくすべの引き出しがどんどん増えて、自己肯定感が高まり無理をせず自然体で素直に育っていくよう よろしく願います。	・いつも温かく見守ってくださりご協力くださり、保護者の皆さまにはとても感謝しています。子どもの個性を大事にしながら自己肯定感を大事に生きていく力を身に付けていけるような支援を、子ども達と保護者の皆さまに寄り添いながら行って参ります。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。